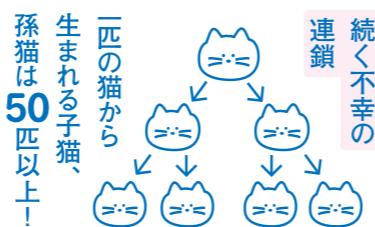




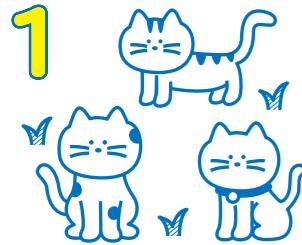
A エサだけやらずに、責任を持って不妊・去勢と環境美化まで行いましょう。

「お腹を空かせてかわいそうだから」「かわいいから」といった理由で飼い主がいない猫・犬にエサをやっていませんか。

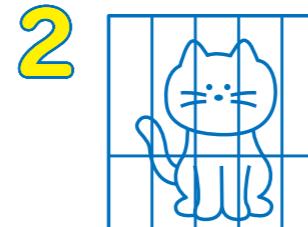


エサをあげたい気持ちになつたら「地域ねこ」としてみんなでお世話しませんか。
地域ねことは、避妊・去勢をして町内会などの地域で一代限りの命をお世話する方法です。下の方法を守って行いましょう。

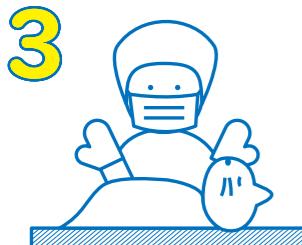
地域ねこの方法



オス、メスそれぞれ何匹いるか確認。飼い猫が混じっていないか確認。



猫をつかまえる。



動物病院で不妊去勢する。



元の場所に戻す。



5 猫トイレを用意する。
猫トイレ、道に落ちているフン、食べこぼしを掃除して清潔に保つ。
エサをやるのは地域ねこのみにする。食べ終えるのを待ってお皿を片付ける。

猫のトイレやフンの清掃など人に迷惑をかけないよう、環境美化につとめることが、地域ねこを続ける秘訣です。

「助成があるなら知りたい」「捕まえられない」

地域ねこへのご質問はお住まいの地区の
動物愛護センターまたは保健所へ



B 犬を飼っている方

犬の飼い方は昔と変わっています。



- 犬・猫はすぐに増えます!
エサをあげたことで猫や犬が増えて、行政やボランティアは引き取りません。
- 糞尿被害、環境悪化の原因になります。
犬や猫が結果的に嫌われてしまい、時には虐待などにつながります。

今は、多くの犬が室内で飼われています。昔は番犬としてずっと外で繋ぎっぱなしにしていた家庭もありましたが、もう犬の飼い方も変わりました。犬は毎日お散歩が必要ですがフンをそのままにする、リードをつけないなどはご近所トラブルに発展してしまうことも。ルールを守りましょう。

チェック

毎日散歩を行っていますか。
家の敷地内だけでつなぎっぱなしにすると、犬はストレスで問題行動を起こします。散歩の後、必ずリードをつけてください。犬が苦手な人にはリードをつけていない犬が近寄ってくるだけで恐怖です。万が一の噛みトラブルも防げます。

お散歩の時は、尿を流す水やフンの回収袋を持っていますか。糞尿の被害で困る人が多数います。飼い主さんの意識が求められます。

不妊・去勢をしていますか。
子犬が産まれてしまても、行政やボランティアは引き取りません。適切な飼育頭数を維持するためにも不妊・去勢をしてください。遺棄は犯罪です。懲役又は罰金が科せられます。命に責任を持ちましょう。

しつけはできていますか。吠え声や咬みつきなど、犬の問題行動で悩むことがあれば、しつけについて専門家に相談を。犬に問題行動をさせているのは、飼い主さんかもしれません。

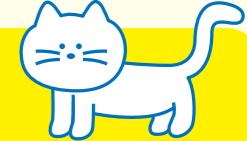
あなたが万が一入院したときの、預け先はどこですか。

災害が起きたとき、飼い犬または飼い猫を連れて避難することを考えて準備していますか。
何かが起きた時、動物は弱い立場になります。最悪の場合、さっ処分されてしまうことにつながります。預け先、避難先を前もって話し合って決めておくことが、飼い犬の命を守ることになります。マイクロチップを入れておけば、迷子になってしまった時に役立ちます。



C 猫を飼っている方

猫は完全室内飼い一択です。



昔は放し飼いのようなこともされていたかもしれません、今は完全室内飼いがルール。家に閉じ込められて可哀想、と思わなくとも大丈夫。猫には広さよりも高さが重要。高低差を作れば家の中でも楽しく過ごすことができるんです!

放し飼いをしていませんか。室内飼いに切り替えましょう。放し飼いは心配なことがたくさん!

● 飼い猫を外に出すと、病気にかかるたり、ノミやダニを家の中に連れて帰ってくることがあります。

● 飼い猫を外に出すと、交通事故に合う可能性があります。

飼い猫がどこで排泄をするか把握していますか。
近所の家の畑や花壇、公園の砂場に糞尿をしていたら、迷惑がられています。

不妊・去勢をしていますか。猫の繁殖能力は強く爆発的に増え、飼育崩壊を起こすこともあります。適切な飼育頭数を維持するためにも不妊・去勢をしてください。不妊・去勢をしなかったことで自宅や近所で子猫が産まれてしまても、行政やボランティアは引き取りません。遺棄は犯罪です。懲役又は罰金が科せられます。命に責任を持ちましょう。

外でエサをやっていると…
玄関や庭にエサを置きっぱなしにすると、あなたの飼い猫以外の猫がエサを食べに来て野良猫が増えることにつながります。



飼い猫が家の中に自由に出入りできるようにしていると…
開けておいた窓やドアの隙間から自由に出入りするのはあなたの飼い猫だけとは限りません。メス猫の場合、不妊手術していないといつの間にか子猫を産んでしまう可能性があります。



災害が起きたとき、飼い犬または飼い猫を連れて避難することを考えて準備していますか。

何かが起きた時、動物は弱い立場になります。最悪の場合、さっ処分されてしまうことにつながります。

預け先、避難先を前もって話し合って決めておくことが、飼い犬の命を守ることになります。マイクロチップを入れておけば、迷子になってしまった時に役立ちます。